さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

「よたい」

ぼろくなっても味わい

五箇川津平太の甲州弁のススメ ⑯

小学6年生の頃、日曜日に友だち4人で甲府へ映画を見に行くことになった。着古した普段着しかなかったわしは「よたい服で甲府へ行くのはやぁだ。新しい服買ってぇ」と母にせがんだが、「ぜいたくを言うもんじゃないよ」と言われ、しかたなくよたい服で出掛けた。

「よたい」とは「古くてぼろい、品質の悪い」という意味の甲州弁だ。だから「よたい服」とはヨレヨレだったり、色があせていたり、そで口が傷んでいたりする服のことじゃ。服だけでなく、よたい車、よたい家、よたいパソコンなど、いろいろな物に使われる。また、買ったばかりの新品でも粗悪品だったらそれは「よたい」じゃ。

「よた」という形で使われることも多い。「よたっこぞう」「よたぼこ」は素行のよくない、いたずらっ子のこと。この場合の「よた」は「素行不良の」という意味じゃな。「よたっこん」は悪いおこない、「よたっくち」は悪口、「よたっかぜ」は強くて迷惑な風のことじゃ。

さて、この「よたい」の語源を調べてみると「与太郎」という言葉にたどり着く。与太郎とは「知恵の足りない者、愚か者を擬人化していった語」（小学館「日本国語大辞典」より）で、江戸時代あたりから盛んに使われている。そして、そういう愚かなことや人のことを「よた」とも言うが、「よた」は与太郎の略だそうだ。これが甲州弁「よたい」の語源じゃろう。

しかし、よたいからといって捨ててしまっていいわけではない。よたい服には着ていた頃の思い出が詰まっているし、わが家にある旧式のよたいステレオの、レコードをひっくり返して手で針を落とすという動作には味わいを感じる。よたくてもそれなりの良さがあるのじゃ。だからといって、よたっこぞうの「よた」を許すわけではないので、よたっこぞうの皆さんは勘違いしないように。

（2022 年 2 月 17 日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 3 面）

問1

甲州弁の「よたい」の語源（由来）はⒶという言葉でⒷ時代あたりから使われていました。Ⓐ、Ⓑに入る言葉は何ですか。

Ⓐ「　　」　　Ⓑ「　　時代」

問2

「よたい」という言葉は、いろいろな意味で使われます。「よたっこぞう」「よたっこん」「よたっくち」「よたっかぜ」は、標準語でそれぞれどんな意味か、文中から抜き出しましょう。

「よたっこぞう」→ ……　「よたっこん」→ ……

「よたっくち」→ ……　「よたっかぜ」→ ……

問3

問2の４つの「よたっ…」のうち１つの言葉を使って短い文を作ってください。

……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.